

（住宅用）岡崎市地球温暖化対策設備設置費補助金交付申請書

（宛先）岡崎市 長

令和 年 月 日

（申請者）

〒
 住 所
 氏名ふりがな
 氏 名（※）

※本人が手書きしない場合は記名押印してください。

※本申請書には署名欄が3カ所あります。3カ所の署名の方法を統一してください。

電 話 番 号 - -

岡崎市地球温暖化対策設備設置費補助事業について、市費補助金の交付を申請します。**設置場所** 申請者住所と同様 その他（岡崎市）**建築区分** 戸建住宅（新築 既築） ・ （専用住宅 併用住宅）

※専用住宅とは専ら居住を目的に建築された住宅、併用住宅とは業務用のスペースがある住宅をいう。

契約の締結 未 済（令和 年 月 日）

（①・②の対象設備については、原則、工事請負契約前に提出ください。ただし、国の通達の日以降（令和7年5月12日）であれば契約を締結することができます。）

設置工事予定年月日 着手：令和 年 月 日 完了：令和 年 月 日

（対象設備のうち最も早いもの） （対象設備のうち最も遅いもの）

事業完了予定年月日 令和 年 月 日（令和8年2月27日までに事業完了すること）

※事業完了予定年月日は「対象設備設置費に係る支払いが完了した日」・「対象設備の設置工事が完了した日」のいずれか遅い日。

※ZEHについては、対象設備（上棟、基礎断熱の施工等、断熱性能にかかもの）の施工開始日を着手日とする。

※本申請書は対象設備の設置工事に着手する21日以上前に提出すること。

※申請受付期限は令和7年12月26日までとする。

岡崎市地球温暖化対策設備設置費補助金交付規程第3条に定める対象設備（申請する補助対象設備にチェック）

- ① 住宅用太陽光発電設備（重点対策加速化事業）
- ② 住宅用定置用リチウムイオン蓄電システム（重点対策加速化事業）
 ※①と同時申請の場合のみ申請可能。③と併用申請可能。
- ③ 住宅用定置用リチウムイオン蓄電システム
- ④ 電気自動車等充給電システム（V2H）
- ⑤ 太陽熱利用システム（自然循環型）
- ⑥ 太陽熱利用システム（強制循環型）
- ⑦ ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（取得予定の補助金を1つチェック）
 国が実施する子育てグリーン住宅支援事業におけるGX志向型住宅
 戸建住宅ZEH化等支援事業（SIIが実施する事業）におけるZEH+

※①・②については、子育てグリーン住宅支援事業等の国費を財源とした他の補助事業と併用申請ができません。

設置に対する補助金の交付申請第6条の規程により、下記のとおり交付申請をします。

記

合計交付申請額 , 000円

【確認事項】 本補助金の交付事務に必要な内容に関し、住民基本台帳の閲覧をすることに同意します。岡崎市地球温暖化対策設備設置費補助金交付規程を確認し、内容を満たしていることを誓約し、内容に虚偽があった場合、交付決定を取消されることに異議を申し立てません。

申請者氏名 ※

※本人が手書きしない場合は記名押印してください。

※本申請書には署名欄が3カ所あります。3カ所の署名の方法を統一してください。

交付申請額の計算

岡崎市地球温暖化対策設備設置費補助金交付規程第3条に定める対象設備（申請する補助対象設備のみ記入）

<input type="checkbox"/> ① 住宅用太陽光発電設備 (重点対策加速化事業)		, 000円
算出の基礎	【(1)又は(2)の金額の低い方】 (1)太陽光発電設備の出力(.....kW)×7万円、上限63万円 ※出力(kW)は小数点以下切り捨て。 ※発電量は太陽光モジュールにおける JIS 等に基づく公称最大出力の合計値と、パワーコンディショナーの定格規格の合計値の低い方とし、いずれか10kW 未満の設備であること。 (2)補助対象経費(税抜き)(.....円)×1/2	
<input type="checkbox"/> ② 住宅用定置用リチウムイオン蓄電システム (重点対策加速化事業)		, 000円
算出の基礎	定額35万円 ※補助対象経費の合計が105万円未満の場合、補助対象経費に3分の1を乗じた額。 補助対象経費(.....円)※工事費は補助対象。 ※105万円未満の場合記載。	
<input type="checkbox"/> ③ 住宅用定置用リチウムイオン蓄電システム		, 000円
算出の基礎	補助対象経費(税抜き)(.....円)×20/100、上限15万円 ※工事費は補助対象外のため、補助対象経費に含まない。	
<input type="checkbox"/> ④ 電気自動車等充給電システム(V2H)		, 000円
算出の基礎	補助対象経費(税抜き)(.....円)×20/100、上限10万円 ※工事費は補助対象外のため、補助対象経費に含まない。	
<input type="checkbox"/> ⑤ 太陽熱利用システム(自然循環型)		, 000円
算出の基礎	補助対象経費(税抜き)(.....円)×20/100、上限1万6千円	
<input type="checkbox"/> ⑥ 太陽熱利用システム(強制循環型)		, 000円
算出の基礎	補助対象経費(税抜き)(.....円)×20/100、上限4万8千円	
<input type="checkbox"/> ⑦ ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス		160,000円

※千円未満端数切捨て。

補助対象経費

①	地域脱炭素移行・再エネ推進交付金実施要領(別表1-4・対象設備)に掲げる費用
②	
③	リチウムイオン蓄電池と電力変換装置(インバータ、コンバータ、パワーコンディショナー等)で構成される対象設備の購入費用 ※工事費は含まない。
④	当該補助対象設備の購入費用 ※工事費は含まない。
⑤・⑥	集熱部、貯湯部、蓄熱部、配線・配線器具の購入、据付け、配管・配管器具の購入、据付けその他対象設備の設置工事に関する費用
⑦	高断熱外皮、空調設備、給湯設備、省エネルギー設備、その他国が実施する補助事業の対象となる設備等

※値引きがある場合は、値引き後の経費とする。

① 住宅用太陽光発電設備

別紙（様式第1号の4）のとおり

②・③ 住宅用定置用リチウムイオン蓄電システム

メーカー名			
パッケージ型番		蓄電容量	kWh
②の申請をする場合は、以下の内容も記入すること			
注意事項	補助対象設備は住宅用（20kWh未満）で補助対象経費/蓄電容量が、14.1万円/kWh（工事費込み・税抜）以下であり、蓄電容量が4.3kWh以上の住宅用蓄電システムが対象となります。		
補助対象経費	円		
補助対象設備の確認	補助対象経費(円) ÷ 蓄電容量(kWh) は14.1万円/kWh以下の設備であることを確認してください。(円) ÷(kWh) =万円/kWh 補助対象経費(円)【※1】÷蓄電容量(kWh)【※2】 ≤141,000円 ※1 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金実施要領（別表1-4・対象設備）に掲げる費用 ※2 一般社団法人 環境共創イニシアチブの蓄電システム登録製品一覧の蓄電容量を使用すること		

④ 電気自動車等充給電システム（V2H）

メーカー名	
機器型番	

⑤・⑥ 太陽熱利用システム（自然循環型・強制循環型）

メーカー名	
機器型番	

申請時添付書類チェックリスト

書類を提出する前に必ず確認すること。該当する項目に☑を入れてください。

提出書類（共通）	<input type="checkbox"/> 交付申請書（様式第1号の1） <input type="checkbox"/> 対象設備を設置しようとする住宅の地図 <input type="checkbox"/> 市税の完納証明書（納税証明書）。課税がない者又は、納税証明書の交付を受けることができない者は、納税証明書不添付理由書（コピー不可。2か月以内に発行されたもの） <input type="checkbox"/> 設置工事着手前の設置予定場所の現況が分かるカラー写真 <input type="checkbox"/> その他市長が必要と認める書類
① 住宅用太陽光発電設備	<input type="checkbox"/> 誓約書（住宅用太陽光発電設備）（様式第1号の3） <input type="checkbox"/> 住宅用太陽光発電設備設置計画書（様式第1号の4） <input type="checkbox"/> 補助対象設備の発電電力消費量計画書（住宅用）（様式第1号の5） <input type="checkbox"/> 2者以上の見積書 （2者以上から見積りを取得していることがわかる資料） <input type="checkbox"/> 工事受注申出書（様式第1号の14） <input type="checkbox"/> 太陽電池モジュールのJET認証以外で、他の機関による認証を受けている場合は、認証が確認できるもの
② 住宅用定置用リチウムイオン蓄電システム	<input type="checkbox"/> 誓約書（住宅用蓄電システム）（様式1号の6） <input type="checkbox"/> 2者以上の見積書 （2者以上から見積りを取得していることがわかる資料） <input type="checkbox"/> 工事受注申出書（様式第1号の14）
③ 住宅用定置用リチウムイオン蓄電システム	<input type="checkbox"/> 対象設備設置に係る工事請負契約書の写し （対象設備の費用及びその工事費が項目ごとに示されていること） ※③・④・⑤・⑥については、①・②と同時に申請する場合、見積書等の写しでも可。
④ 電気自動車等充給電システム（V2H）	
⑤ 太陽熱利用システム（自然循環型）	
⑥ 太陽熱利用システム（強制循環型）	
⑦ ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス	

⑦ ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス	<input type="checkbox"/> 国が実施する補助事業における交付決定通知の写し ※交付決定通知の写しが申請時点で届いていない場合は不添付理由書。
同意事項（共通）	<input type="checkbox"/> 対象設備の設置場所は住所登録のある又は住所登録をする予定の住居である ※実績報告時には、設置場所に住民登録があることが必要 <input type="checkbox"/> 申請者が対象設備の購入者である <input type="checkbox"/> 設備は、商用化され、導入実績があり、中古設備ではない <input type="checkbox"/> ①・②の対象設備については国の通達日より前に（令和7年5月12日）に契約の締結をしていない。 <input type="checkbox"/> 対象設備については設置工事に着手していない <input type="checkbox"/> 期限内に実績報告書を提出できる見込みである ※事業完了日から2か月以内。ただし、2か月以内であっても令和8年2月27日が最終期限 <input type="checkbox"/> 申請に係る現地調査について、了承する （調査時に、対象設備設置予定場所等の写真を撮る場合がある） <input type="checkbox"/> 岡崎市暴力団排除条例（平成23年岡崎市条例第31号）第2条第2号に規定する暴力団員又は同条第1号に規定する暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者に該当しない

各対象設備の設置予定場所の写真の条件

共通	<input type="checkbox"/> 住宅全体が写っていること ※設置する住宅が施工中の場合はその状態のもの
①	<input type="checkbox"/> 設置する全ての屋根面が写っていること
②・③・④	<input type="checkbox"/> 設置場所が写っていること
⑤・⑥	<input type="checkbox"/> 設置場所が写っていること <input type="checkbox"/> 集熱部、貯湯部及び蓄熱部の設置場所が写っていること
⑦	<input type="checkbox"/> 新築戸建住宅の場合は敷地全体が確認できること

※設置予定場所に変更があった場合は、実績報告書提出時に変更後の設置予定場所の写真を提出すること。また工事の前後関係が分かるように撮影すること。

※交付申請時において設置予定の住宅の対象設備設置予定部分が施工されていなければ、施工中の状態又は敷地が確認できるように撮影すること。

申請代行者

名称		担当者	
定休日	<input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 不定休	電話番号	

※手続きに関する連絡先： 上記申請代行者 申請者本人

申請の内容（合計交付申請額を除く）を訂正する必要がある場合、職権による訂正を承諾します。

氏 名 (※)

※本人が手書きしない場合は記名押印してください。

※本申請書には署名欄が3カ所あります。3カ所の署名の方法を統一してください。

担当課記入欄 ※記入しないこと。

修正日	字取消 字加入	
-----	------------	--